

(臨床研究に関する公開情報)

相模原病院では、下記の臨床研究を実施しており、「●対象となる患者さん」に該当する方へご協力をお願いしております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合は以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 当院における大腸ステント留置後 BTS を施行した T4 大腸癌の治療成績

[研究責任者] 診療部 外科 大友 直樹

[研究の背景]

近年大腸ステント留置後 BTS(bridge to surgery)症例の短期成績が良好であることが報告されておりますが、長期生成期の報告は少ないのが現状です。大腸ステントの有用性を明らかにするため今回当院での BTS 症例の長期成績を検証いたします。

[研究の目的]

当院における T4 結腸直腸癌に対する大腸ステント留置後 BTS の治療成績を検証し、大腸ステント留置を行っていない T4 進行結腸直腸癌の手術症例と比較し、大腸ステントの有用性を明らかにすることを目的としています。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

深達度 T4 の進行大腸癌の患者さんで、2015年8月1日から2022年8月1日の間に手術治療を受けた方（手術の前に大腸ステントを施行された方と大腸ステント施行されていない方いずれも対象となります。）

●研究期間： 2023年9月19日から2023年11月11日

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、発症した際の症状、血液検査結果、病理検査結果、手術方法、手術所見、生存期間、無再発生存期間

●情報の管理

患者様の情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報取扱い]

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[研究の参加について]

この研究への参加（カルテ等の情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、研究責任者等又は「問い合わせ先」にご連絡いただくか研究参加拒否書に署名し、日付を記入して研究責任者等に渡してください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によってはこの研究の結果が論文などで公表されているなどであなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

[問い合わせ先]

国立病院機構相模原病院

診療部 外科 大友 直樹

電話 042-742-8311（代表） FAX 042-742-5314